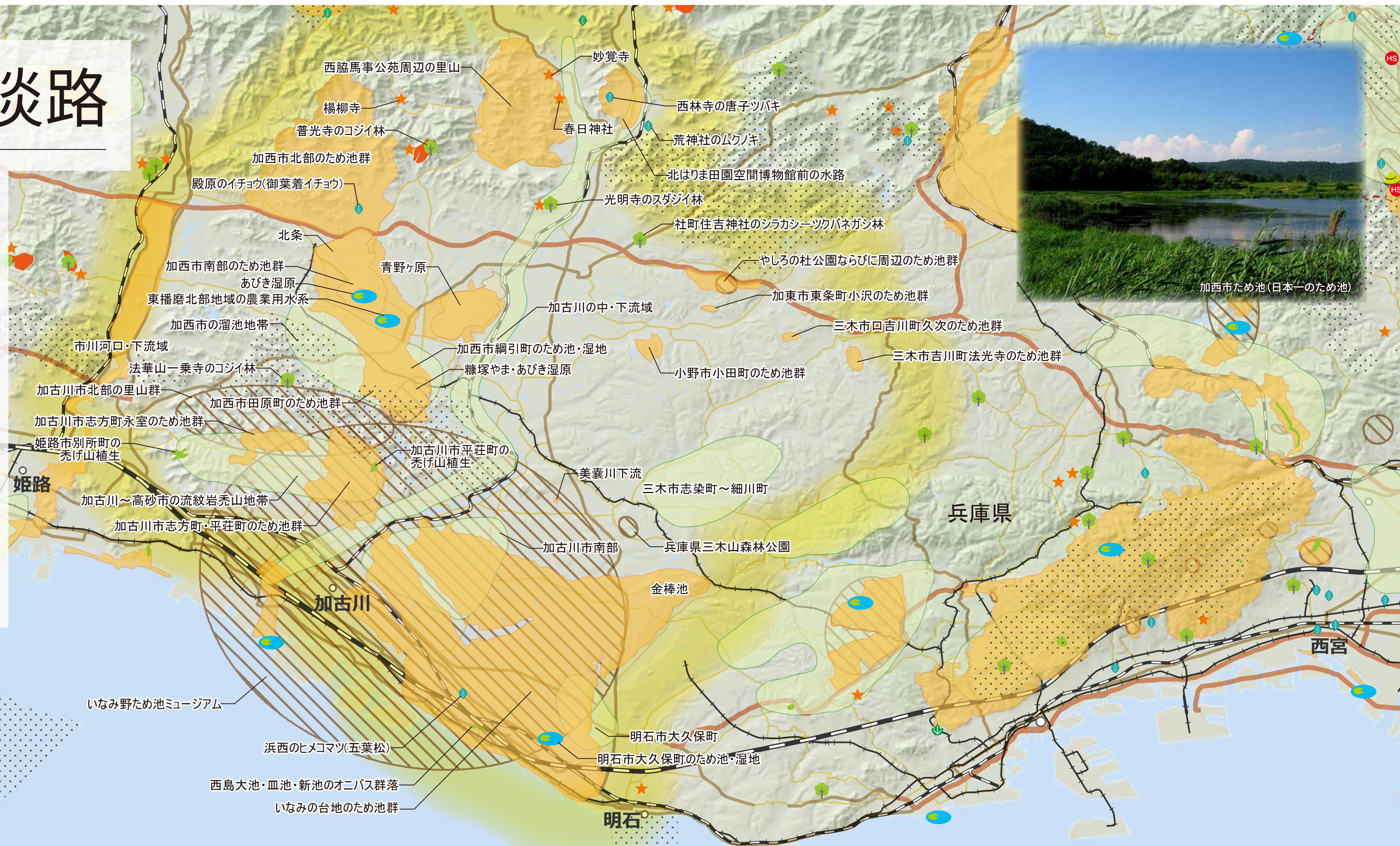


9 東播磨・北淡路

兵庫県は全国で最もため池数の多い県です。特に、東播磨・北淡路エリアは瀬戸内式気候で雨が少ないため、灌漑用のため池が多く存在します。それらのため池群には、水辺環境に依存する植物、昆虫類、両生類が多く生育・生息しています。これら動植物の存続には、ため池環境の多様性と健全性の維持が不可欠です。また、ため池は農業用水の供給や生物多様性の保全だけでなく、水害の緩和、水産物の供給、地域コミュニティの形成など、多様な機能をもっています。地域の伝統・文化の維持継承といった点でもため池群は重要な役割を果たしています。



自然環境・生物多様性の特徴

- ・水生植物の多様性
- ・ため池岸の湿地生植物の多様性
- ・ため池法面の草地環境、湿地環境
- ・ため池が群としてある景観の希少性・特定植物群落



景観・文化・一次産業の特徴

- ・農業用水としての利用
- ・水害の緩和(洪水調節)
- ・地域の伝統文化の維持継承

凡 例

- | | | | |
|--|-----------------|--|-------------------------|
| | 関西の活かしたい自然エリア | | 国指定天然記念物 |
| | 日本の棚田百選 | | 府県指定天然記念物 |
| | 重要湿地500 | | 自然公園(国立、国定、府県立) |
| | 府県立自然環境保全地域 | | 環境の保全と創造に関する条例(指定地、兵庫県) |
| | 特定植物群落 | | 兵庫県版レッドリスト2011:生態系 |
| | 生物多様性保全上重要な里地里山 | | レッドデータブック近畿:保護上重要な植物 |
| | | | Key Biodiversity Area |

